

広報
おのまち

笑顔とがんばりの町

2024

3

No.733



交通栄誉章「緑十字金章」を受章 吉田康市さん(南田原井)



吉田康市さん(右)

吉田康市さん(南田原井)が交通栄誉章として最高位の「緑十字金章」を受章されました。

これは長年にわたり交通安全運動に尽力された功労者や優良運転者、交通事故防止に熱心に取り組んできた個人、団体に贈られるものです。

吉田さんは、平成5年から小野地区交通安全協会夏井分会の活動に従事し、令和元年から田村地区交通安全協会の会長を務められています。子どもや高齢者の交通事故防止活動や交通安全に関する意識高揚を図る活動など、地域の交通事故防止における功績が認められました。

このたびの受章、誠におめでとうございます。

ご寄付ありがとうございます

このたび交通栄誉章「緑十字金章」を受章された吉田康市さんから「町発展のために役立ててほしい」と、ご寄付をいただきました。

いただきました寄付金は、今後の町発展のために、有効に活用させていただきます。

このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げますとともに、吉田さんの多大なるご功績に対し、改めてお祝い申し上げます。

長年の指導農業士活動に対し知事感謝状贈呈

吉田政美さん(上羽出庭)

令和5年度福島県農業士認定証交付および福島県指導農業士退任者知事感謝状贈呈式が2月9日、福島市で行われました。

式では、長年にわたり指導農業士として活動し、今年度をもって退任される吉田政美さん(上羽出庭)に対して、内堀知事から知事感謝状が贈呈されました。

吉田さんは平成25年度に指導農業士として認定されて以降、ご自身の農業経営の傍ら新規就農者や青年農業者の育成にご尽力いただきました。

そのご功績に敬意を表しますとともに、長年のご労苦に紙上より感謝申し上げます。



吉田政美さん(後列左から3番目)

今月の表紙



2月2日、節分に合わせて豆まきを行うおのまち認定こども園の園児たち。無病息災を願い、力いっぱい鬼に豆を投げていました。

写真：美正写真館

広報おのまちは



iOS用



android用



で配信中!

INDEX

- 02 INDEX/100歳の誕生日おめでとうございます
- 03 交通栄誉章「緑十字金章」受章/ご寄付/知事感謝状贈呈
- 04 棟梁会が寄付/区長会から義援金/ふるさと応援寄附金
- 05 献血協力に感謝/全体視察研修/行政区ビーチバレーボール、ゲートボール大会
- 06 小野小通信/韓国教職員招へいプログラム
- 07 小野高通信
- 08 おのまち認定こども園通信
- 09 おのまち地域おこし協力隊活動記
- 10 小野町都市計画マスタープランを策定
- 12 戸籍証明書請求/国税専門官採用試験/自衛官等採用試験
- 13 福島県環境アプリ/選挙管理委員選任田村地方基幹相談支援センターだより
- 14 転出届オンライン提出/国民年金コーナー
- 15 公立小野町地方総合病院からのお知らせ
- 16 小野町地域包括支援センターからのお知らせ/小野町権利擁護センターからのお知らせ
- 17 夜間診療所当番医・休日当番医
- 18 各種健診・教室日程
- 19 食品放射能測定結果/上水道水質検査結果/お誕生おめでとう/おくやみ申し上げます/町の人口・世帯数/ふるさと文化の館情報
- 20 住民異動の手続きはお早めに

100歳の誕生日おめでとうございます

吉田マサノさん(夏井)



100歳の誕生日を迎えた吉田マサノさん

吉田マサノさん(夏井)が2月10日にくれぐれと満百歳の誕生日を迎えました。

百歳賀寿などの伝達は、誕生日当日に、ご自宅で行われ、町から賀寿ならびに敬祝金、県から賀寿ならびに木杯、町議会、町社会福祉協議会からお花のアレンジメントがそれぞれ贈られました。

長寿の秘訣は「3食しっかり食べること、あまり考えすぎずに生活すること」とお話しされていました。

いつまでもお幸せに過ごされますよう心からお祈りします。

小野町の100歳を超える長寿の方々は、2月末で15人です。

小野町産業6次化・発酵のまちづくり 推進協議会作業部会 全体視察研修を実施

「発酵の里こうざき」の取り組みを学ぶ

小野町産業6次化・発酵のまちづくり推進協議会の3つの作業部会(味噌・日本酒・乳製品)による全体視察研修を2月6日に行いました。

「発酵文化」をキーワードとした官民一体のまちおこしに取り組む千葉県神崎町を視察し、全国初の「発酵」をテーマとした道の駅「発酵の里こうざき」の施設見学や発酵体験講座「ぶくぶく講座」を実際に受講しました。

参加した部会員は、今後の部会活動の参考にすべく、楽しむ感覚を意識しながら真剣に取り組みんでいました。

ご対応いただいた神崎町発酵の里推進室の澤田聡美さんから

献血へのご協力に感謝

おのタウンコムコムで1月28日に献血を実施し、町内外の皆さんにご協力いただきました。献血にご協力いただいた方には、郡山法人会小野支部から社会貢献活動の一環として提供された「卵(1パック)」が配付されました。

また献血会場で日赤奉仕団すみれ会による献血推進活動が行われました。

本年度は献血を5回実施し、町の献血率は目標に対して109%でした。献血にご協力いただいた皆さん、各種団体の皆さんに紙上よりお礼申し上げます。次年度もご協力をお願いします。

健康福祉課 ☎72-6934

令和5年度献血実施状況 (実施回数 5回)

令和5年度	目標(人)	実績(人)	達成率(%)
200ml	6	11	183
400ml	195	209	107
合計	201	220	109



(右2人目から)吉田支部長、近野副支部長

「発酵のまちづくり」の取り組みの説明をいただき、その中で「千葉県内で最も人口が少ない小さな町ではあるが、どこにもある『発酵』で町を元気にしたいと考えている」との話がありました。

視察を通じて、参考となる事例を学べたほか、部会員から今後の活動について積極的な意見が出るなど、意識の高揚が図られる機会となりました。

作業部会では、引き続き町産農産物と発酵を組み合わせた新商品の開発や、発酵食品を取り入れた健康づくりの推進などに取り組んでいきます。



運動で健康維持・増進を 行政区ビーチバレー、ゲートボール大会

冬期間の運動不足解消と健康維持・増進を目的とし、第38回B&G杯ビーチバレーボール行政区親善交歓会(2月18日)と第38回B&G杯室内ゲートボール大会(2月22日)を開催しました。

選手の皆さんは、一球一球に思いを込め、冬の寒さを吹き飛ばすような熱いプレーを繰り広げていました。

各大会成績は次のとおりです。(敬称略)

●第38回B&G杯室内ゲートボール大会

順位	行政区
優勝	湯沢行政区
準優勝	飯豊上行政区A
第3位	吉野辺行政区
第3位	小野赤沼行政区

●第38回B&G杯ビーチバレーボール行政区親善交歓会

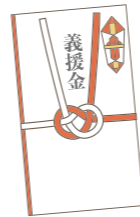
順位	行政区
優勝	荒町行政区
準優勝	小野赤沼行政区
第3位	本町行政区B



能登半島地震被災地へ小野町区長会 から義援金

小野町区長会役員の皆様が2月22日、役場を訪れ「能登半島地震の義援金として役立てていただきたい」と日本赤十字社福島県支部小野町分区分区長27人で組織されており、今回の義援金は全行政

政区長の賛同を得て集められたものです。義援金は、日本赤十字社福島県支部を通じて被災地へ届けられます。



町長に義援金を手渡す区長会役員の皆さん



町長に義援金を手渡す棟梁会の皆さん

棟梁会が善意の寄付

棟梁会から1月22日、「能登半島地震の義援金として役立てていただきたい」と日本赤十字社福島県支部小野町分区分区長27名に寄付をいただきました。

寄付金は、草野祐二会長、長久保勝男さん、中村重夫さんが役場を

訪れ、日本赤十字社福島県支部小野町分区分区長に手渡されました。義援金は、日本赤十字社福島県支部を通じて被災地へ届けられます。

ご寄付ありがとうございます

「小野小町ふるさと応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございます。令和5年7月から12月の「小野小町ふるさと応援寄附金」の寄付状況は次のとおりです。寄付にご協力いただいた皆さんに改めてお礼申し上げます。

〈令和5年7月から12月までの寄付状況〉

■寄付者 603人 ■寄付額 14,659,000円

寄付者名簿一覧につきましては、年度ごとに集約し町公式ウェブサイトにて公開します。

寄付の内訳

- ▽子育て環境の向上 3,509,000円
- ▽美しい里山風景を残す 1,857,000円
- ▽図書・新聞に親しむ環境づくり 302,000円
- ▽小野高校の魅力向上 242,000円
- ▽発酵のまちづくり 383,000円
- ▽交通弱者の支援 813,000円
- ▽町の事業全般 7,553,000円

ふるさと納税の返礼品を募集しています!

町では、ふるさと納税の返礼品を募集しています。自社製品をふるさと納税の返礼品にしたいという方はご相談ください。

企画政策課 ☎72-6939